



楽しい夏休み！

かいすいよく きせつ 海水浴の季節ですね。



こんかいは、うみ ちけい「海の地形」に関する漢字をしょうかいします！



白川文字学

ニュース



発行 H29.7

福井県教育委員会
生涯学習・文化財課

No.4



とてもきれいな景色だね。海や湖に突き

出た陸地の先端を岬というんだよ。

「崎」と「岬」は、「なまき・みまき」という「岬」と同じ意味があるんだ。

【崎】

11画 さき

「奇」に不安定なものという意味がある。「崎」は山道などの「けわしい」ことをいい、陸地が水中に突き出し、その地形の変化が多い所をいう。「なまき・みまき」の意味に用いることが多く、長崎などもその例である。

(白川静『字通』『常用字解』より)

【埼】

11画 さい

意味は、「崎」と同じ。「埼玉」の成り立ちは、昔、関東地方に「なきたま」と呼ばれたところが、のちに、「先玉」「埼玉」の漢字が当てられ、明治時代になって「埼玉県」が置かれたことによる。

(白川静『字通』、小学館『日本国語大辞典』より)



えちぜん みさき
越前岬

崎・埼

「白川文字学ニュース」では、新学習指導要領で新しく学習する20字の漢字を紹介しています。

茨城 媛岡 潟岐 卓熊 香佐 崎
滋賀 縄井 沖枋 奈梨 阪香 鹿



福井県には、海に突き出した地形で「崎」のつく場所がたくさんあるよ。せっかくの夏休み。ぜひ地図で調べてみてね！

